

アニメーション「ダウトをさがせ！」

ねらい	絵本を楽しみながら、集中して聞く力を養う
対象学年	小学校3、4年生
所要時間	20分
使用する本	『これはのみのぴこ』 谷川 俊太郎/作 サンリード
準備物	絵本の左側を隠す白い紙

導入
今日は、この本を読んで、「ダウトを探せ!」という遊びをしたいと思います。 みなさん、よく聞いてくださいね。 (絵本を読む)
作戦開始
(絵のページだけが見えるように白い紙でかくす。左手で本を持つと隠しやすい。) 今から、もう一度この本を読みますが、何か所か、変えています。 さっき読んだのと「ちがう」と思ったら、「ダウト!」と言って手をあげてください。 さて、それでは始めますよ。
※ページ表記がないので、最初の見開きを1場面として表示しています。 「これはのみのぴこ」ダウト版 (1場面) ぴこ→① <u>ぺこ</u> ←この調子でダウト!と言ってくださいね。 (3場面) 3行目:あきらくん→② <u>あらしくん</u> (5場面) 4行目:よんでる→③ <u>かいている</u> (6場面) 6行目:ぎんこういん→④ <u>おじさん</u> (7場面) 5行目:おだんごやさん→⑤ <u>わがしやさん</u>

(8場面)

3行目:あきらくん→⑥かずくん

(9場面)

7行目:おすもうさん→⑦おじぞうさん

(10場面)

10行目:やおやさん→⑧ジャイアン

(11場面)

3行目:しっぽ→⑨あし

(12場面)

12行目:いれば つくった→⑩むしばを なおす

(13場面)

3行目:あきらくん→⑪かずくん

(14場面)

2行目:ごえもん→⑫いえもん

11行目:しちょう→⑬こうちょう

(15場面)

2行目:ねこ→⑭いぬ

15行目:ぷち→⑮ぼち

結び

さて、みなさん、ダウトをさがせ!は難しかったですか?

また、みなさんと本を楽しみたいと思います。

ありがとうございました。